

安全データシート

ND-OIL 9

版番号 1.2 作成改訂日: 2015/02/11 整理番号: 30681-00003 前回作成改訂日: 2014/12/29
初回作成日: 2014/11/21

1. 化学品及び会社情報

化学品の名称 : ND-OIL 9

供給者情報

供給者の会社名称 : DENSO Corporation

住所 : 1-1, Showa-Cho
Kariya-shi Aichi-ken, Japan 448-8661

電話番号 : +81-566-25-5511

緊急連絡電話番号 : +1-760-476-3962

推奨用途及び使用上の制限

推奨用途 : 潤滑剤

2. 危険有害性の要約

GHS分類

皮膚感作性 : 区分1

水生環境有害性(急性) : 区分3

水生環境有害性(長期間) : 区分2

GHSラベル要素

絵表示又はシンボル :



注意喚起語 : 警告

危険有害性情報 : H317 アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ。
H402 水生生物に有害。
H411 長期継続的影響によって水生生物に毒性。

注意書き : **安全対策:**
P261 ミスト, 蒸気の吸入を避けること。
P272 汚染された作業衣は作業場から出さないこと。
P273 環境への放出を避けること。
P280 保護手袋を着用すること。
応急措置:
P302 + P352 皮膚に付着した場合: 多量の水と石けん(鹼)で

安全データシート

ND-OIL 9

版番号 1.2 作成改訂日: 2015/02/11 整理番号: 30681-00003 前回作成改訂日: 2014/12/29 初回作成日: 2014/11/21

洗うこと。
P333 + P313 皮膚刺激又は発しん（疹）が生じた場合：医師の診断／手当てを受けること。
P362 + P364 汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。
P391 漏出物を回収すること。
廃棄:
P501 内容物、容器を都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に業務委託すること。

GHS分類に該当しない他の危険有害性
知見なし。

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別 : 混合物

危険有害成分

化学名	CAS番号	濃度 (%)	官報公示整理番号
ベンゼン, モノ-C15-36-分岐 アルキル 誘導体, C24-rich	90171-05-4	>= 1 - < 10	
ベンゼン, モノ-C12-13-分岐アルキル誘導体, 留分基	151911-58-9	>= 1 - < 10	
Pターシャリブチルフェニル-1- (2,3 - エポキシ) プロピルエーテル	3101-60-8	>= 1 - < 10	3-575/3-594
トリス(メチルフェニル)ホスフェート	1330-78-5	1	3-2613/3-2522/3-3363
2,6-ジ-tert-ブチル-p-クレゾール	128-37-0	>= 0.1 - < 1	3-540/9-1805

4. 応急措置

- 一般的アドバイス : 事故の場合や、気分がすぐれないときは直ちに医者の診察を受ける。
症状が長引く場合、または疑問がある場合は、医師の指示を受ける。
- 吸入した場合 : 吸い込んだ場合、新鮮な空気のところへ移動する。
症状が現れる場合には医療機関で診察を受ける。
- 皮膚に付着した場合 : 接触した場合、直ちに皮膚を多量の水で洗い流す。
汚染した衣服および靴を脱ぐ。
医療処置を受ける。
再使用前に衣服を洗う。
靴を再使用する前に完全に洗う。

安全データシート

ND-OIL 9

版番号	作成改訂日:	整理番号:	前回作成改訂日: 2014/12/29
1.2	2015/02/11	30681-00003	初回作成日: 2014/11/21

-
- | | |
|-----------------------|---|
| 眼に入った場合 | : 予防措置として、水で眼を洗浄する。
刺激があり継続する場合には医療機関で診察を受ける。 |
| 飲み込んだ場合 | : 飲み込んだ場合、無理に吐かせない。
症状が現れる場合には医療機関で診察を受ける。
水で口をよくすすぐ。 |
| 急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状 | : アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ。 |
| 応急措置をする者の保護 | : 救命救急要員は自らの安全に注意を払い、推奨されている保護衣を使用すること。曝露の可能性がある場合は、項目8の適切な個人保護具を参照のこと。 |
| 医師に対する特別な注意事項 | : 支持療法および対症療法を受けること。 |
-

5. 火災時の措置

- | | |
|-------------|--|
| 消火剤 | : 水噴霧
耐アルコール泡消火剤
粉末消火剤
二酸化炭素 (CO ₂) |
| 使ってはならない消火剤 | : 知見なし。 |
| 特有の危険有害性 | : 燃焼生成物への曝露は健康に害を及ぼす場合がある。 |
| 有害燃焼副産物 | : 炭素酸化物
リンの酸化物 |
| 特有の消火方法 | : 現場の状況と周辺環境に応じて適切な消火手段を用いる。
未開封の容器を冷却するために水を噴霧する。
安全であれば未損傷コンテナを火災領域から離す。
区域より退避させること。 |
| 消火を行う者の保護 | : 火災時には、自給式呼吸器を着用する。
保護具を使用する。 |
-

6. 漏出時の措置

- | | |
|-----------------------|--|
| 人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置 | : 保護具を使用する。
安全な取り扱いの助言や、個人保護具の推奨事項に従う。 |
| 環境に対する注意事項 | : 環境への放出は必ず避けなければならない。
安全を確認してから、もれやこぼれを止める。
広範囲に広まるのを防ぐ（封じ込めまたはオイルバリアなどによる）。
汚染された洗いを保持し、処理する。 |
-

安全データシート

ND-OIL 9

版番号 1.2 作成改訂日: 2015/02/11 整理番号: 30681-00003 前回作成改訂日: 2014/12/29 初回作成日: 2014/11/21

流出が著しくて回収できない場合は、現地当局に通告すべきである。

封じ込め及び浄化の方法及び
機材 : 不活性な吸収材で吸収させる。
多量にこぼれた場合、防液堤を築く等の適切な封じ込め手段を講じて、広がらないようにすること。防液堤に使用した資材をポンプで吸い上げることができる場合には、回収した物質を適切な容器内に保管する。
漏洩物質を適切な吸収剤で除去すること。
本物質を放出および廃棄処理する際、および、その浄化に使用した資材や品目を廃棄する際には、地方自治体や国の規則が適用されることがある。どの規則が適用されるかを決定する必要がある。
本SDSの項目13および15では、特定の地域または国の基準に関する情報が掲載されている。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

技術的対策 : ばく露防止及び保護措置の項の設備対策を参照。

局所排気, 全体換気 : 適切な換気装置の下でのみ使用する。

安全取扱注意事項 : 皮膚や衣服に付けない。
蒸気や噴霧の吸い込みを避けること。
飲み込まない。
眼との接触を避ける。
十分な衛生的作業を行い安全規定に従って取扱う。
漏れや廃棄物を防止し、環境への放出を最小限にするよう注意する。

接触回避 : 酸化剤

衛生対策 : 作業場の近くに目の洗浄装置と安全シャワーが設置されていることを確認する。
使用中は飲食及び喫煙を禁止する。
汚染された衣服は再使用する前に洗濯すること。

保管

安全な保管条件 : 適切なラベルのついた容器に入れておく。
各国の規定に従って保管する。

混触禁止物質 : 次の製品種類といっしょに保管しない :
酸化性固体
酸化性液体

安全データシート

ND-OIL 9

版番号 1.2 作成改訂日: 2015/02/11 整理番号: 30681-00003 前回作成改訂日: 2014/12/29 初回作成日: 2014/11/21

安全な容器包装材料 : 適さない材質: 知見なし。

8. ばく露防止及び保護措置

作業環境における成分別暴露限界/許容濃度

成分	CAS番号	指標 (暴露形態)	管理濃度 / 許容濃度	出典
2, 6-ジ-t-ブチル-p-クレゾール	128-37-0	TWA (吸入濃度および蒸気)	2 mg/m ³	ACGIH

設備対策 : 特に、閉所では十分な換気の確保が必要。
作業場における曝露濃度を最低限に抑えること。

保護具

呼吸用保護具 : 適切な局所排気装置が供給されない場合や、曝露評価によって曝露量が推奨曝露ガイドライン以下であることが証明されない場合には、呼吸用保護具を着用 すること。

フィルタータイプ : 有機蒸気用タイプ

手の保護具

材質 : 不浸透性手袋

備考

: 危険物質の濃度や量により、作業場に合った化学物質防護手袋を選ぶこと。この製品が手袋を透過する時間は分かっていない。手袋を頻繁に取り替える。特殊作業に使用する上記の手袋の耐化学物質性を手袋の製造元に問い合わせることを推奨する。休憩前や終業時には手を洗う。

眼の保護具

: 次の個人保護具を着用する :
安全眼鏡

皮膚及び身体の保護具

: 化学的耐性データおよび局所における曝露可能性の評価に基づいて適切な保護衣を選択すること。
不浸透性の保護衣（手袋、前掛け、長靴など）を使用することで皮膚への接触を避ける。

9. 物理的及び化学的性質

外観 : 液体

色 : 淡黄色

臭い : かすか

安全データシート

ND-OIL 9

版番号 1.2 作成改訂日: 2015/02/11 整理番号: 30681-00003 前回作成改訂日: 2014/12/29
初回作成日: 2014/11/21

臭いのしきい(閾)値	: データなし
pH	: データなし
融点・凝固点	: -30 ° C
沸点, 初留点及び沸騰範囲	: データなし
引火点	: 220 ° C 方法: クリーブランド開放式引火点試験
蒸発速度	: データなし
燃焼性 (固体、気体)	: 非該当
爆発範囲の上限	: データなし
爆発範囲の下限	: データなし
蒸気圧	: データなし
蒸気密度	: データなし
密度	: 1.0610 g/cm ³
溶解度 水溶性	: 不溶
n-オクタノール／水分配係数	: 非該当
自然発火温度	: データなし
分解温度	: データなし
粘度(粘性率) 粘度	: データなし
爆発特性	: 非爆発性
酸化特性	: この製品は、GHS分類の酸化性には分類されない。

10. 安定性及び反応性

反応性	: 反応性危険としては分類されない。
化学的安定性	: 通常の状態では安定。
危険有害反応可能性	: 強い酸化剤と反応することがある。

安全データシート

ND-OIL 9

版番号	作成改訂日:	整理番号:	前回作成改訂日: 2014/12/29
1.2	2015/02/11	30681-00003	初回作成日: 2014/11/21

避けるべき条件 : 知見なし。

混触危険物質 : 酸化剤

危険有害な分解生成物 : 危険有害な分解生成物は知られていない。

11. 有害性情報

可能性のある暴露経路の情報 : 吸入
皮膚接触
摂取
眼接触

急性毒性

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

製品:

急性経口毒性 : 急性毒性推定値: > 2,000 mg/kg
方法: 計算による方法

急性経皮毒性 : 急性毒性推定値: > 2,000 mg/kg
方法: 計算による方法

成分:

ベンゼン, モノ-C15-36-分岐 アルキル 誘導体, C24-rich:

急性経口毒性 : LD50 (ラット): > 5,000 mg/kg
備考: 同類の材料によるデータに基づく

急性経皮毒性 : LD50 (ラット): > 2,000 mg/kg
方法: OECD 試験ガイドライン 402
備考: 同類の材料によるデータに基づく

ベンゼン, モノ-C12-13-分岐アルキル誘導体, 留分基:

急性経口毒性 : LD50 (ラット): > 2,000 mg/kg
方法: OECD 試験ガイドライン 401
アセスメント: この物質または混合物は急性の経口毒性は無い。
備考: 同類の材料によるデータに基づく

急性経皮毒性 : LD50 (ラット): > 3,600 mg/kg
アセスメント: この物質または混合物は急性の皮膚毒性は無い。
備考: 同類の材料によるデータに基づく

Pターシャリブチルフェニル-1- (2,3 - エポキシ) プロピルエーテル:

急性経口毒性 : LD50 (ラット): > 2,000 mg/kg
方法: OECD 試験ガイドライン 425

安全データシート

ND-OIL 9

版番号 1.2 作成改訂日: 2015/02/11 整理番号: 30681-00003 前回作成改訂日: 2014/12/29 初回作成日: 2014/11/21

アセスメント: この物質または混合物は急性の経口毒性は無い。

急性経皮毒性 : LD50 (ラット): > 2,000 mg/kg
方法: OECD 試験ガイドライン 402
アセスメント: この物質または混合物は急性の皮膚毒性は無い。

トリス(メチルフェニル)ホスフェート:

急性経口毒性 : LD50 (ラット): > 5,000 mg/kg

急性毒性推定値: 500 mg/kg
方法: 専門家の判断
備考: EU (欧州連合) 規則1272/2008附則VIで規定の統一分類に基づく

急性吸入毒性 : LC50 (ラット): > 11.1 mg/l
曝露時間: 1 h
試験環境: ダスト/噴霧

急性経皮毒性 : LD50 (ウサギ): 3,700 mg/kg
急性毒性推定値: 1,100 mg/kg
方法: 専門家の判断
備考: EU (欧州連合) 規則1272/2008附則VIで規定の統一分類に基づく

2,6-ジ-tert-ブチル-p-クレゾール:

急性経口毒性 : LD50 (ラット): > 2,930 mg/kg
方法: OECD 試験ガイドライン 401
アセスメント: この物質または混合物は急性の経口毒性は無い。

急性経皮毒性 : LD50 (ラット): > 2,000 mg/kg
方法: OECD 試験ガイドライン 402
アセスメント: この物質または混合物は急性の皮膚毒性は無い。

皮膚腐食性及び皮膚刺激性

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

成分:

ベンゼン, モノ-C15-36-分岐 アルキル 誘導体, C24-rich:

種: ウサギ

結果: 軽度の皮膚刺激

備考: 同類の材料によるデータに基づく

アセスメント: 繰り返し曝露すると、皮膚乾燥またはひび割れの発生可能性。

安全データシート

ND-OIL 9

版番号	作成改訂日:	整理番号:	前回作成改訂日: 2014/12/29
1.2	2015/02/11	30681-00003	初回作成日: 2014/11/21

ベンゼン, モノ-C12-13-分岐アルキル誘導体, 留分基:

種: ウサギ
方法: OECD 試験ガイドライン 404
結果: 皮膚刺激なし
備考: 同類の材料によるデータに基づく

アセスメント: 繰り返し曝露すると、皮膚乾燥またはひび割れの発生可能性。

Pターシャリブチルフェニル-1- (2,3 - エポキシ) プロピルエーテル:

結果: 皮膚刺激性

トリス(メチルフェニル)ホスフェート:

種: ウサギ
結果: 皮膚刺激なし

2,6-ジ-tert-ブチル-p-クレゾール:

種: ウサギ
結果: 皮膚刺激なし

眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

成分:

ベンゼン, モノ-C15-36-分岐 アルキル 誘導体, C24-rich:

種: ウサギ
結果: 眼への刺激なし
備考: 同類の材料によるデータに基づく

ベンゼン, モノ-C12-13-分岐アルキル誘導体, 留分基:

種: ウサギ
結果: 眼への刺激なし
方法: OECD 試験ガイドライン 405
備考: 同類の材料によるデータに基づく

Pターシャリブチルフェニル-1- (2,3 - エポキシ) プロピルエーテル:

種: ウサギ
結果: 眼への刺激なし
方法: OECD 試験ガイドライン 405

トリス(メチルフェニル)ホスフェート:

種: ウサギ
結果: 眼への刺激なし

2,6-ジ-tert-ブチル-p-クレゾール:

種: ウサギ
結果: 眼への刺激なし

安全データシート

ND-OIL 9

版番号 1.2 作成改訂日 2015/02/11 整理番号 30681-00003 前回作成改訂日 2014/12/29 初回作成日 2014/11/21

呼吸器感作性又は皮膚感作性

皮膚感作性: アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ。
呼吸器感作性: 利用可能な情報に基づく限り分類できない。

成分:

ベンゼン, モノ-C15-36-分岐 アルキル 誘導体, C24-rich:

試験タイプ: 最大化試験

暴露の主経路: 皮膚接触

種: モルモット

結果: 陰性

備考: 同類の材料によるデータに基づく

ベンゼン, モノ-C12-13-分岐アルキル誘導体, 留分基:

試験タイプ: 最大化試験

暴露の主経路: 皮膚接触

種: モルモット

方法: OECD 試験ガイドライン 406

結果: 陰性

備考: 同類の材料によるデータに基づく

Pターシャリブチルフェニル-1- (2,3 - エポキシ) プロピルエーテル:

試験タイプ: 局所リンパ節アッセイ (LLNA)

暴露の主経路: 皮膚接触

種: マウス

方法: OECD 試験ガイドライン 429

結果: 陽性

アセスメント: ヒトにおける皮膚感作性の見込みまたは証拠

トリス(メチルフェニル)ホスフェート:

試験タイプ: 局所リンパ節アッセイ (LLNA)

暴露の主経路: 皮膚接触

種: マウス

方法: OECD 試験ガイドライン 429

結果: 不明確

2,6-ジ-tert-ブチル-p-クレゾール:

試験タイプ: 最大化試験

暴露の主経路: 皮膚接触

種: モルモット

方法: Magnusson-Kligman-Test

結果: 陰性

生殖細胞変異原性

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

成分:

ベンゼン, モノ-C15-36-分岐 アルキル 誘導体, C24-rich:

in vitro での遺伝毒性 : 試験タイプ: in vitro染色体異常試験

安全データシート

ND-OIL 9

版番号 1.2 作成改訂日: 2015/02/11 整理番号: 30681-00003 前回作成改訂日: 2014/12/29
初回作成日: 2014/11/21

方法: OECD 試験ガイドライン 473
結果: 陰性
備考: 同類の材料によるデータに基づく

in vivo での遺伝毒性 : 種: マウス
投与経路: 飲み込んだ場合
方法: OECD 試験ガイドライン 474
結果: 陰性
備考: 同類の材料によるデータに基づく

ベンゼン, モノ-C12-13-分岐アルキル誘導体, 留分基:

in vitro での遺伝毒性 : 試験タイプ: 微生物復帰突然変異試験 (AMES)
結果: 陰性
備考: 同類の材料によるデータに基づく

Pターシャリブチルフェニル-1- (2,3 - エポキシ) プロピルエーテル:

in vitro での遺伝毒性 : 試験タイプ: in vitro 染色体異常試験
方法: OECD 試験ガイドライン 473
結果: 陽性

: 試験タイプ: 微生物復帰突然変異試験 (AMES)
方法: OECD 試験ガイドライン 471
結果: 陰性

生殖細胞変異原性 - アセスメント : 根拠が薄く生殖細胞突然変異源として分類することはできない。

トリス(メチルフェニル)ホスフェート:

in vitro での遺伝毒性 : 試験タイプ: in vitro 染色体異常試験
結果: 陰性

: 試験タイプ: 微生物復帰突然変異試験 (AMES)
結果: 陰性

: 試験タイプ: 哺乳動物細胞を用いる in vitro 姉妹染色分体交換試験
結果: 陰性

2,6-ジ-tert-ブチル-p-クレゾール:

in vitro での遺伝毒性 : 試験タイプ: 微生物復帰突然変異試験 (AMES)
結果: 陰性

in vivo での遺伝毒性 : 試験タイプ: 変異原性 (in vivo 哺乳類骨髄細胞遺伝学的試験、染色体分析)
種: マウス
投与経路: 飲み込んだ場合
結果: 陰性

安全データシート

ND-OIL 9

版番号 1.2 作成改訂日: 2015/02/11 整理番号: 30681-00003 前回作成改訂日: 2014/12/29 初回作成日: 2014/11/21

発がん性

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

成分:

2,6-ジ-*t*-ブチル-*p*-クレゾール:

種: ラット

投与経路: 飲み込んだ場合

曝露時間: 22 ヶ月

結果: 陰性

生殖毒性

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

成分:

ベンゼン, モノ-C15-36-分岐 アルキル 誘導体, C24-rich:

胎児の発育への影響 : 試験タイプ: 生殖/発生毒性スクリーニング試験

種: ラット

投与経路: 飲み込んだ場合

結果: 陰性

備考: 同類の材料によるデータに基づく

ベンゼン, モノ-C12-13-分岐アルキル誘導体, 留分基:

妊娠に対する影響 : 試験タイプ: 生殖/発育毒性スクリーニングと反復投与毒性組み合わせ試験

種: ラット

投与経路: 飲み込んだ場合

方法: OECD 試験ガイドライン 422

結果: 陰性

備考: 同類の材料によるデータに基づく

胎児の発育への影響 : 試験タイプ: 生殖/発育毒性スクリーニングと反復投与毒性組み合わせ試験

種: ラット

投与経路: 飲み込んだ場合

方法: OECD 試験ガイドライン 422

結果: 陰性

備考: 同類の材料によるデータに基づく

トリス(メチルフェニル)ホスフェート:

妊娠に対する影響 : 試験タイプ: 一世代生殖毒性試験

種: ラット

投与経路: 飲み込んだ場合

結果: 陽性

胎児の発育への影響 : 試験タイプ: 受精卵および胎児発育

種: ラット

投与経路: 飲み込んだ場合

方法: OPPTS 870.3700

安全データシート

ND-OIL 9

版番号	作成改訂日:	整理番号:	前回作成改訂日: 2014/12/29
1.2	2015/02/11	30681-00003	初回作成日: 2014/11/21

結果: 陽性

生殖毒性 - アセスメント : 動物実験によると性的機能および繁殖力および/または発育への悪影響があることが一部立証されている。

2,6-ジ-*t*-ブチル-*p*-クレゾール:

妊娠に対する影響 : 試験タイプ: 二世世代生殖毒性試験
種: ラット
投与経路: 飲み込んだ場合
結果: 陰性

特定標的臓器毒性, 単回ばく露

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

特定標的臓器毒性, 反復ばく露

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

反復投与毒性

成分:

ベンゼン, モノ-C12-13-分岐アルキル誘導体, 留分基:

種: ラット
LOAEL: 360 mg/kg
投与経路: 飲み込んだ場合
曝露時間: 90 d
備考: 同類の材料によるデータに基づく

トリス(メチルフェニル)ホスフェート:

種: ラット
NOAEL: 1,000 mg/kg
投与経路: 飲み込んだ場合
曝露時間: 3 m

2,6-ジ-*t*-ブチル-*p*-クレゾール:

種: ラット
LOAEL: 160 mg/kg
投与経路: 飲み込んだ場合
曝露時間: 24 m

吸引性呼吸器有害性

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

12. 環境影響情報

生態毒性

成分:

ベンゼン, モノ-C15-36-分岐 アルキル 誘導体., C24-rich:

安全データシート

ND-OIL 9

版番号 1.2 作成改訂日: 2015/02/11 整理番号: 30681-00003 前回作成改訂日: 2014/12/29
初回作成日: 2014/11/21

- 魚毒性 : LL50 (Danio rerio (ゼブラフィッシュ)): > 100 mg/l
曝露時間: 14 d
被験物質: 水性画分
備考: 同類の材料によるデータに基づく
- ミジンコ等の水生無脊椎動物
に対する毒性 : EC50 (Daphnia magna (オオミジンコ)): > 0.041 mg/l
曝露時間: 48 h
備考: 同類の材料によるデータに基づく
- 最大無影響濃度 (Daphnia magna (オオミジンコ)): >= 0.041 mg/l
曝露時間: 48 h
備考: 同類の材料によるデータに基づく
- ベンゼン, モノ-C12-13-分岐アルキル誘導体, 留分基:**
- 魚毒性 : LL50 (Pimephales promelas (ファットヘッドミノウ)): > 100 mg/l
曝露時間: 96 h
被験物質: 水性画分
備考: 同類の材料によるデータに基づく
- ミジンコ等の水生無脊椎動物
に対する毒性 : LC50 (Daphnia magna (オオミジンコ)): > 1.4 mg/l
曝露時間: 48 h
方法: OECD 試験ガイドライン 202
備考: 同類の材料によるデータに基づく
- 藻類に対する毒性 : ErC50 (Desmodesmus subspicatus (緑藻)): > 2.08 mg/l
曝露時間: 72 h
方法: OECD 試験ガイドライン 201
備考: 同類の材料によるデータに基づく
- 最大無影響濃度 (Desmodesmus subspicatus (緑藻)): 2.08 mg/l
曝露時間: 72 h
方法: OECD 試験ガイドライン 201
備考: 同類の材料によるデータに基づく
- Pターシャリブチルフェニル-1- (2,3 - エポキシ) プロピルエーテル:**
- 魚毒性 : LC50 (Oncorhynchus mykiss (ニジマス)): 7.5 mg/l
曝露時間: 96 h
方法: OECD 試験ガイドライン 203
- ミジンコ等の水生無脊椎動物
に対する毒性 : EC50 (Daphnia magna (オオミジンコ)): 67.9 mg/l
曝露時間: 48 h
方法: OECD 試験ガイドライン 202
- 藻類に対する毒性 : EC50 (Pseudokirchneriella subcapitata (緑藻)): 9 mg/l
曝露時間: 72 h
方法: OECD 試験ガイドライン 201

安全データシート

ND-OIL 9

版番号 1.2 作成改訂日: 2015/02/11 整理番号: 30681-00003 前回作成改訂日: 2014/12/29
初回作成日: 2014/11/21

- 細菌に対する毒性 : EC50: > 1,000 mg/l
曝露時間: 3 h
方法: OECD 試験ガイドライン 209
- トリス(メチルフェニル)ホスフェート:**
- 魚毒性 : LC50 (Oncorhynchus mykiss (ニジマス)): 0.6 mg/l
曝露時間: 96 h
- ミジンコ等の水生無脊椎動物に対する毒性 : EC50 (Daphnia magna (オオミジンコ)): 0.146 mg/l
曝露時間: 48 h
- 藻類に対する毒性 : EL50 (Selenastrum capricornutum (緑藻)): > 2.500 mg/l
曝露時間: 72 h

最大無影響濃度 (Selenastrum capricornutum (緑藻)): > 2.500 mg/l
曝露時間: 72 h
- M-ファクター (水生環境有害性(急性)) : 1
- 魚毒性 (慢性毒性) : 最大無影響濃度 (Jordanella floridae): 0.01 mg/l
曝露時間: 28 d
- ミジンコ等の水生無脊椎動物に対する毒性 (慢性毒性) : 最大無影響濃度 (Daphnia magna (オオミジンコ)): 0.1 mg/l
曝露時間: 21 d
- M-ファクター (水生環境有害性(長期間)) : 10
- 細菌に対する毒性 : EC50: > 1,000 mg/l
曝露時間: 3 h
- 2,6-ジ-*t*-ブチル-*p*-クレゾール:**
- 魚毒性 : LC50 (Danio rerio (ゼブラフィッシュ)): > 0.57 mg/l
曝露時間: 96 h
- ミジンコ等の水生無脊椎動物に対する毒性 : EC50 (Daphnia magna (オオミジンコ)): 0.45 mg/l
曝露時間: 48 h
方法: OECD 試験ガイドライン 202
- 藻類に対する毒性 : EC50 (Desmodesmus subspicatus (緑藻)): > 0.4 mg/l
曝露時間: 72 h
方法: 指令 67/548/EEC, Annex V, C. 3.

EC10 (Desmodesmus subspicatus (緑藻)): 0.4 mg/l
曝露時間: 72 h
方法: 指令 67/548/EEC, Annex V, C. 3.

安全データシート

ND-OIL 9

版番号 1.2 作成改訂日: 2015/02/11 整理番号: 30681-00003 前回作成改訂日: 2014/12/29 初回作成日: 2014/11/21

M-ファクター (水生環境有害性(急性)) : 1

ミジンコ等の水生無脊椎動物に対する毒性 (慢性毒性) : 最大無影響濃度 (Daphnia magna (オオミジンコ)): 0.316 mg/l
曝露時間: 21 d

バクテリアに対する毒性 : EC50: > 10,000 mg/l
曝露時間: 3 h

残留性・分解性

成分:

ベンゼン, モノ-C15-36-分岐 アルキル 誘導体, C24-rich:
生分解性 : 結果: 易分解性ではない。
備考: 同類の材料によるデータに基づく

ベンゼン, モノ-C12-13-分岐アルキル誘導体, 留分基:
生分解性 : 結果: 易分解性ではない。
生分解: 28 %
曝露時間: 28 d
備考: 同類の材料によるデータに基づく

Pターシャリブチルフェニル-1- (2,3 - エポキシ) プロピルエーテル:
生分解性 : 結果: 易分解性ではない。
生分解: 1.1 %
曝露時間: 28 d
方法: OECD 試験ガイドライン 301D

トリス(メチルフェニル)ホスフェート:
生分解性 : 結果: 易分解性ではない。
生分解: 24.2 %
曝露時間: 28 d

2,6-ジ-tert-ブチル-p-クレゾール:
生分解性 : 結果: 易分解性ではない。
生分解: 4.5 %
曝露時間: 28 d
方法: OECD テスト ガイドライン 301C

生体蓄積性

成分:

ベンゼン, モノ-C15-36-分岐 アルキル 誘導体, C24-rich:
n-オクタノール/水分配係数 : log Pow: > 9.2
備考: 同類の材料によるデータに基づく

ベンゼン, モノ-C12-13-分岐アルキル誘導体, 留分基:
n-オクタノール/水分配係数 : log Pow: > 6.6

安全データシート

ND-OIL 9

版番号 1.2 作成改訂日: 2015/02/11 整理番号: 30681-00003 前回作成改訂日: 2014/12/29
初回作成日: 2014/11/21

備考: 同類の材料によるデータに基づく

Pターシャリブチルフェニル-1- (2,3 - エポキシ) プロピルエーテル:

n-オクタノール／水分配係数 : log Pow: 3.59

トリス(メチルフェニル)ホスフェート:

n-オクタノール／水分配係数 : log Pow: 5.93

2,6-ジ-tert-ブチル-p-クレゾール:

生体蓄積性 : 種: Cyprinus carpio (コイ)
生物濃縮因子 (BCF) : 330 - 1,800
方法: OECD 試験ガイドライン 305C

n-オクタノール／水分配係数 : log Pow: 5.1

土壤中の移動性

データなし

オゾン層への有害性

非該当

他の有害影響

データなし

13. 廃棄上の注意

廃棄方法

残余廃棄物 : 現地の規定に従い、処分する。

汚染容器及び包装 : 製品入り容器と同様に処分する。
空の容器は、リサイクルまたは廃棄のために、認可を受けた
廃棄物処理業者に委託する。

14. 輸送上の注意

国際規制

陸上輸送 (UNRTDG)

国連番号 (UN number) : UN 3082
国連輸送名 (Proper shipping name) : ENVIRONMENTALLY HAZARDOUS SUBSTANCE, LIQUID, N. O. S.
(Tris(methylphenyl) phosphate, p-tert-butylphenyl 1-(2,3-epoxy)propyl ether)

国連分類 (Class) : 9
容器等級 (Packing group) : III
ラベル (Labels) : 9

航空輸送 (IATA-DGR)

安全データシート

ND-OIL 9

版番号 1.2 作成改訂日: 2015/02/11 整理番号: 30681-00003 前回作成改訂日: 2014/12/29
初回作成日: 2014/11/21

UN/ID 番号 (UN/ID number) : UN 3082
国連輸送名 (Proper shipping name) : Environmentally hazardous substance, liquid, n.o.s.
(Tris(methylphenyl) phosphate, p-tert-butylphenyl 1-(2,3-epoxy)propyl ether)
国連分類 (Class) : 9
容器等級 (Packing group) : III
ラベル (Labels) : Miscellaneous
梱包指示 (貨物機) (Packing instruction (cargo aircraft)) : 964
梱包指示 (旅客機) (Packing instruction (passenger aircraft)) : 964

海上輸送 (IMDG-Code)

国連番号 (UN number) : UN 3082
国連輸送名 (Proper shipping name) : ENVIRONMENTALLY HAZARDOUS SUBSTANCE, LIQUID, N. O. S.
(Tris(methylphenyl) phosphate, p-tert-butylphenyl 1-(2,3-epoxy)propyl ether)
国連分類 (Class) : 9
容器等級 (Packing group) : III
ラベル (Labels) : 9
EmS コード (EmS Code) : F-A, S-F
海洋汚染物質 (該当・非該当) (Marine pollutant) : 該当

MARPOL 73/78附属書II及びIBCコードによるばら積み輸送される液体物質 (該当・非該当)
供給された状態の製品には不適用。

国内規制

特定の国の規則は項目 15 を参照する。

15. 適用法令

関連法規

消防法

第4類, 第4石油類, (6000 リットル)

化審法

優先評価化学物質

化学名	番号
2, 6-ジ-tert-ブチル-4-メチルフェノール	64

労働安全衛生法

製造等が禁止される有害物
非該当

安全データシート

ND-OIL 9

版番号 1.2 作成改訂日: 2015/02/11 整理番号: 30681-00003 前回作成改訂日: 2014/12/29 初回作成日: 2014/11/21

製造の許可を受けるべき有害物

非該当

健康障害防止指針公表物質

非該当

変異原性の認められた化学物質（既存化学物質）

化学名
ブチルフェニルグリシジルエーテル

変異原性の認められた化学物質（新規届出化学物質）

非該当

名称等を通知すべき危険物及び有害物

法第57条の2（施行令別表第9）

化学名	番号	濃度 (%)
2, 6 - ジーターシャリーブチル - 4 - クレゾール	262	>=0.1 - <1

名称等を表示すべき危険物及び有害物

非該当

特定化学物質障害予防規則

非該当

鉛中毒予防規則

非該当

四アルキル鉛中毒予防規則

非該当

有機溶剤中毒予防規則

非該当

労働安全衛生法施行令 - 別表第一（危険物）

非該当

毒物及び劇物取締法

非該当

化学物質排出把握管理促進法

第1種指定化学物質

化学名	番号	濃度 (%)
りん酸トリトリル	460	1.0

火薬類取締法

非該当

船舶安全法

危規則第2, 3条危険物告示別表第1: 有害性物質

航空法

施行規則第194条危険物告示別表第1: その他の有害物

高圧ガス保安法

非該当

安全データシート

ND-OIL 9

版番号	作成改訂日:	整理番号:	前回作成改訂日: 2014/12/29
1.2	2015/02/11	30681-00003	初回作成日: 2014/11/21

海洋汚染等及び海上災害の防止に関する法律

ばら積み輸送 : 供給された状態の製品には不適用。

個品輸送 : 海洋汚染物質

廃棄物の処理及び清掃に関する法律

産業廃棄物

この製品の成分について各国インベントリーへの記載情報:

AICS : 全成分は収載または免除されている。

インベントリー

AICS (オーストラリア)、DSL (カナダ)、IECSC (中国)、REACH (欧州連合)、ENCS (日本)、ISHL (日本)、KECI (韓国)、NZIoC (ニュージーランド)、PICGS (フィリピン)、NECSI (台湾)、TSCA (米国)

16. その他の情報

詳細情報

引用文献 : 内部技術データ、原材料SDSに基づくデータ、OECD eChemポータルおよび欧州化学物質局 <http://echa.europa.eu/>の検索結果

日付フォーマット : 年/月/日

その他の略語の全文

ACGIH : 米国。ACGIH限界閾値 (TLV)

ACGIH / TWA : 8時間、時間加重平均

この安全データシート(以下「SDS」という)で提供する情報(以下「本情報」という)は、本書作成時点において、弊社の最善の知識、情報、及び信念のもとで正確であると判断したものです。本情報は、製品の安全な取扱い、使用、処理、保管、輸送、廃棄及び漏洩に関するガイダンスとしてのみ作成されており、いかなる保証又は品質規格をなすものではありません。本情報は、SDSの頭書に示されている特定された製品に関するものであり、当該本製品が他の製品と組み合わせて、又はプロセス中で使用される場合、本文中に言及がない限り、有効にはならない可能性があります。本製品の使用者各位においては、本情報及び推奨事項を適用する場合に、使用者各位の最終製品における本製品の適切な評価を含めて、使用者各位の意図する方法での特定の状況における本製品の取扱い、使用、処理、及び保管について、確認願います。

JP / JA

会社情報

販売者: トヨタ自動車株式会社

〒471-8571 愛知県豊田市トヨタ町1番地

連絡先: 0565 - 28 - 2121